

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分
 【発行日】平成22年5月6日 (2010.5.6)

【公開番号】特開2008-284804(P2008-284804A)
 【公開日】平成20年11月27日 (2008.11.27)
 【年通号数】公開・登録公報2008-047
 【出願番号】特願2007-132684(P2007-132684)
 【国際特許分類】

B 4 1 J **5/30** **(2006.01)**

G 0 6 F **3/12** **(2006.01)**

H 0 4 N **1/407** **(2006.01)**

【 F I 】

B 4 1 J 5/30 Z

G 0 6 F 3/12 W

H 0 4 N 1/40 1 0 1 E

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月18日 (2010.3.18)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

記録メディアに記録された画像データを入力する画像データ読み込み手段と、
 前記画像データの印刷方法を選択するサービス選択手段と、
 前記画像データを前記サービス選択手段により選択された印刷方法によりプリンタで印刷する印刷手段と、
 前記プリンタの印画特性を、個々のプリンタの特性に合わせて補正する第 1 のプリンタ特性補正手段と、
 前記プリンタの印画特性を、前記サービス選択手段により選択された印刷方法に合わせて補正する第 2 のプリンタ特性補正手段と、
 を有することを特徴とする画像プリント装置。

【請求項 2】

前記サービス選択手段により選択可能な前記印刷方法には、少なくとも、証明写真、インデックスプリント、フレームプリント、通常プリントのいずれかがあることを特徴とする請求項 1 記載の画像プリント装置。

【請求項 3】

前記第 1 のプリンタ特性補正手段により変更可能な前記印画特性は、明るさ、コントラスト、カラーバランス、回転角度であることを特徴とする請求項 1 記載の画像プリント装置。

【請求項 4】

前記第 2 のプリンタ特性補正手段により変更可能な前記印画特性は、明るさ、コントラスト、カラーバランス、回転角度であることを特徴とする請求項 1 記載の画像プリント装置。

【請求項 5】

コンピュータを、請求項 1 記載の画像プリント装置として機能させるプログラム。